MANNA マナ

週報付録 131 号

2014年4月13日

【舌を制する者は人生に勝利する】ヤコブ3:1~12

●イントロ 「感謝が習慣になる21日」に取り組むにあたり

・信仰の強さは1)正しく信じる(BELIEF)、2)実践(PRACTICE)にかかっている。これから3週間、ジョン・クゥアン「感謝が習慣になる「一生感謝」の実践ガイド」を用いて、良い習慣を身につけるために21日間の成長キャンペーンを行う。

● 人間が進む方向を決める「ハンドル」は何か? 「舌」

- ・ 2節: 「言葉」のコントロールができないと人生があらぬ方向に行く
- ・3~4 節: 御巣鷹山の日航機 1 2 3 便事故は垂直尾翼の故障が原因であった。同じように 5 節では「舌」が人間のハンドルであることが示されている。 <u>舌は新しい現実を造り出す装置。</u>「自己暗示」「積極思考」「催眠術」は「言葉」が根拠になっている。
- ・8節: <u>舌は最も強力かつ汚れている器官</u>であるが、人は<u>贖われる</u> ことにより、聖霊の助けを受けつつ、コントロールできる。

●聖書が示す問題解決は「常にみことばを口ずさむ」こと

- ・口は一つしかなく、一度に一つのことしか言えないのは「恵み」 えある。ヨシュア1:8、詩篇1篇に示されている通り。
- ★道路工事は時間がかかるが…完成したら本当に便利になる。

●「舌を制する者は人生に勝利する」

- ・箴言 18:21 死と生は「舌」に支配される。
- ・詩篇 34:12-13 いのちを喜びとし、しあわせを見ようと引かずの 多いのを愛する人は、だれか。あなたの「舌」に悪口を言わせず、 「くちびる」に欺きを語らせるな。
- ・1 テサロニケ 5:16~18 の主の命令はは、すべてのことについて感謝することです。これを手始めに実践しましょう!
- ●「感謝すること」はあなたの心とからだを健全にします!

【先週のメッセージより】

ピリピ4:6~7

「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。」

ヨシャパテ王は巨大な軍隊をもって攻めて来るアモン人、モアブ人たちを前にしてこの御言葉を見事に実践した。① 彼は最初、敵を前に恐れたが、すぐに民全体を巻き込む「祈祷会」を実行し、神を賛美するところから初め、当面の問題を主に申し上げた。② 主がヤハジエルを通して語られた勝利の約束を王と民は信じて平安を得た。③ 王と民は聖歌隊を軍のまえに行かせ「感謝と賛美」を捧げ、勝利を得たのであった!

【J.D. Rockefeller が母から 受け継いだ三つの信仰の遺産】

「子どもの頃、私は母と約束しました。私は、それをどんな時にも必ず守りました。今になって思うと、それは母が与えてくれた信仰という遺産だったのです。この信仰的な遺産を頂いたことが、私が世界一の富豪になった秘訣であると思います。」「母から頂いた第一の遺産は、十分の一献金を必ずささげるということでした。・・・私は母から徹底的な十分の一献金の教育を受けていたので、後に世界一



の富豪になって莫大な富を築いた時も変わることなく、十分の一献金を正確にささげることができたのです。」「富豪として成功することができた**二番目の信仰の遺産**は、教会に行くと一番前の席に座って礼拝をささげることです。母は、そうすることによって牧師のメッセージに集中できるし、より多くの恵みを受けることができると言いました。」「**三番目の信仰の遺産**は、教会に素直に従い、牧師の心を悲しませることをしてはならないということでした。」「私は、母との約束に従って神様に多くの物をささげながらも二十年、三十年後にはそれが必ず多くの実を結ぶということを確信することができました。このような神様の経済学を、私は母を通して徹底的に学ぶことができたのです。」■

(小牧者出版「ロックフェラーが知っていた『もうけ方』」イ・チュユン著 P47~P50 抜粋)